

## 自然災害等により避難先施設が被災した場合の避難先施設の調整

- 自然災害等により、避難先施設が使用できなくなった場合は、UPZ外の県内避難先施設（合計443施設）を候補として、宮城県及び県内の市町村が調整のうえ、避難先施設を決定する。
- 宮城県内において避難先施設が確保できない場合には、国、全国知事会、災害時応援協定を締結している東北各県等と調整を行う。

宮城県内における避難先施設（UPZ外）



 : 避難受入市町村

市町村	受入施設数	受入可能人数	市町村	受入施設数	受入可能人数
仙台市	91	56,391	亘理町	10	2,648
塩竈市	1	1,150	山元町	3	1,054
気仙沼市	12	5,000	松島町	2	500
白石市	8	3,563	七ヶ浜町	2	2,000
名取市	14	5,210	利府町	6	1,548
角田市	4	2,000	大和町	5	5,790
多賀城市	12	22,050	大郷町	3	1,680
岩沼市	16	9,572	大衡村	22	2,796
登米市	50	43,645	色麻町	8	2,200
栗原市	46	23,040	加美町	18	3,821
大崎市	60	39,195	涌谷町	4	2,542
富谷市	10	2,620	美里町	4	3,780
亘理町	4	1,730	合 計	443か所	252,805人
七ヶ宿町	5	450			
天河原町	5	1,300			
村田町	2	850			
柴田町	6	1,930			
川崎町	2	1,050			
丸森町	8	1,700			